

## 学科／専攻と職種

大林組では、学校で得た知識を活かしながら、高度かつ深い専門知識や技術を身につけてもらうことを目的とし、学校での専攻分野に応じて応募可能な職種を決めています。

学科 / 専攻	建築職	土木職	設備職	機電職	事務職
土木系・土木環境系		●		●	
建築系・建築環境系	●	●	●	●	
都市工学系	●	●	●	●	
機械系			●	●	
電気・電子系			●	●	
物理系・生物系・化学系		●	●	● (物理系)	
情報系・数理系		●	●	●	●
文系全般					●

## 担当業務と職種

プロジェクトではさまざまな職種の担当者が携わります。それぞれの専門知識・スキルを活かしながら、プロジェクトを成功へと導きます。

担当業務	建築職	土木職	設備職	機電職	事務職
営業	●	●	●	●	●
営業支援(営業企画、不動産・テナント営業、契約)					●
営業支援(見積、積算)	●	●	●	●	
開発事業	●	●	●		●
新領域	●	●	●	●	●
設計	●	●	●		
技術の開発・研究	●	●	●	●	
エンジニアリング	●	●	●	●	
施工管理	●	●	●	●	
生産支援(技術)	●	●	●	●	
生産支援(生産設計)	●				
生産支援(調達、企画)	●	●	●	●	●
情報	●		●		●
現場事務					●
管理(総務、人事、法務、経理、財務)					●

## プロジェクト工程

### 1. 企画提案

発注者（お客様）からの建設計画を受け、営業を中心に最適な社員で構成されたプロジェクトチームを発足。設計や技術、見積、積算部門などの社員と共に、大林組の高い技術力を根拠とした最善の提案を目指します。



### 2. 設計

企画提案、入札のためのデザイン案の作成や見積、積算作業に必要な「基本設計」を行います。この基本設計をベースとして最終的に提案を行うため、設計の役割はとても重要です。また、受注後も発注者の要望をより深くみ取り、それを具現化するための「実施設計」に入ります。



### 3. 受注

複数の建設会社との競争入札を経て、受注にいたります。企画・設計に携わった社員にとって、受注の瞬間に味わう喜びはとても大きなものです。受注後は、建物の細かな仕様や受注金額についての交渉及び契約が行われるとともに、現場で施工にあたる工事事務所が組織されます。



### 4. 施工

着工前に綿密な計画を立てることはもちろん、日々変わりゆく状況や課題に柔軟に対応することで、最終的に品質の高いものをつくりあげていきます。そのためにもQCDS(Quality Cost Delivery Safety Environment)を管理する現場のマネジメント力は重要。また、現場だけでは解決できない課題などは、生産支援部門などと連携し、施工を進めます。



### 5. 竣工・引渡し

プロジェクトに携わった社員にとって、竣工した建物を引渡し、発注者が喜ぶ姿を見ることは仕事の醍醐味のひとつ。最高品質のものを多くの発注者へ提供し続けることが信頼につながり、次の工事受注はもちろん、社会の発展にも大きく貢献することとなります。



### 6. アフターサービス

引渡しにより、プロジェクトが完了というわけではなく、より良い状態で長く使用してもらうためにアフターサービスは欠かせません。建物のメンテナンスや改修を行うことで、顧客満足度を継続的に高めることができるうえ、利用者の方々の安全・安心を守るという点でも大きな役割を担っています。

大きなものづくりを支える  
一つひとつの職種に迫る

大林組ならではのスケール感のあるものづくりは、  
どのようにして進んでいくのでしょうか。  
ここでは各職種の役割やキャリアパスについてご紹介します。

# 職種紹介

建築(生産・開発・研究)

建築(設計)

情報

土木

設備

エンジニアリング

機電

事務

